様式18

支援計画評価のための モニタリングシート

［利用者氏名　　北九州　花子　　］

■３ヵ月ごと・定期的な支援計画見直しの際の評価の視点　（　平成26年5月19日　作成）

1. 利用者の状況はどのように変化しているか ・ADL、健康状態　・判断能力 ・生活のようす　・家族や知人等との人間関係 ・生活環境の変化　など	健康状態は良好であり、変化はとくになし。人間関係も特に問題はなく、良好である。生活環境の変化も特になく穏やかに日常生活をおくっている。
2. 連携・活用している社会資源（社会資源の数・種類、連携の内容）は適切か	□ 適切 ■ 要検討 ⇒ （ 社会資源は適切 ）
3. 生活保護担当ケースワーカーとの役割分担・連携は適切か（生保受給ケースの場合にのみ記入）	□ 適切 ■ 要検討 ⇒ （ 生保受給 ）
4. 地域福祉権利擁護事業によるサービスの種類は適切か	□ 適切 ■ 要検討 ⇒ （ とても良い ）
5. 地域福祉権利擁護事業によるサービスの頻度は適切か	□ 適切 ■ 要検討 ⇒ （ ちょうど良い ）
6. 毎回の支援の方法、内容、手続きは適切か	□ 適切 ■ 要検討 ⇒ （ 手続きは適切 ）
7. 生活支援員と専門員は適切な役割分担ができているか	□ 適切 ■ 要検討 ⇒ （ 分担ができている ）
8. 生活支援員との相性、適合性はどうか	□ 適切 ■ 要検討 ⇒ （ 相性はとても良い ）
9. 支援計画外の援助はどれくらいあるか（方法・内容・頻度等）	支援計画外の援助として〇〇〇な方法をとっている。頻度としは、ごくたまにあるだけで少ない。
10. 支援計画外の援助の理由や必要性は確認できているか。またそれへの対応は図られているか	□ 確認できている　■ 確認できていない ※必要な対応⇒（ 特にない ）
11. 援助の目標は達成されたか（初回はアセスメントシート、2回目以降は前回のモニタリングシートで立てた目標を評価すること）	
〇援助の短期目標 ●福祉サービス利用に関して 目標〔 現在、週1回の訪問介護であるが、今後回数を増やしていく予定である。 〕	□ 達成できた　■ 現在進行中　□ 見直し検討
〇援助の短期目標 ●日常的金銭管理に関して 目標〔 金銭トラブルが起こらないよう、通帳を管理・サポートを行っていく。 〕	□ 達成できた　■ 現在進行中　□ 見直し検討
〇援助の短期目標 ●重要書類等の預かりに関して 目標〔 金銭に係る書類は預かり、管理を行うようにする。 〕	□ 達成できた　■ 現在進行中　□ 見直し検討
〇援助の短期目標 ●安全確保・権利擁護に関して 目標〔 安全確保を徹底して行う 〕	□ 達成できた　■ 現在進行中　□ 見直し検討
〇支援方針・目標 〔 財産の権利擁護 〕	□ 達成できた　■ 現在進行中　□ 見直し検討
〇改善、現状維持できたことは何か	⇒（ 支援方針である。 ）

12. 新たな援助の目標　　次回モニタリング予定時期＜　2014/8/19　＞

〇短期目標

●福祉サービス利用に関して　〔 週3回の訪問に増やす予定である。 〕

●日常的金銭管理に関して　〔 金銭トラブルが起こらないよう、しっかりと通帳を管理し、サポートを行っていく。 〕

●重要書類等の預かりに関して　〔 金銭に係る書類は預かり、注意し管理を行うようにする。 〕

●安全確保・権利擁護に関して　〔 安全確保をしっかりと行う。 〕

〇支援方針・目標　〔 支援員がしっかりとサポートをし、日常の金銭管理ができるように促していく。 〕